

高田公園の桜を 100 年後に残そう 『桜プロジェクトJ』 活動の輪を広げよう！

上越市の大切な資産であり、貴重な観光資源である高田公園の桜！これからも 100 年後も元気な桜を目指し、活動をもっと広げていきましょう！

✿ 平成 29 年度 意見交換会

1 月 27 日（土） 13：35～15：40 参加者 17 名

今年度のこれまでの活動をふりかえり、今後の活動について、意見交換を行いました。また、市内で桜の管理に携わっている団体（浦川原桜つつみ公園を守る会、名立の 100 年後を創造する会）から、活動紹介をしていただきました。

【主な意見】

- ・孫と一緒に参加しているが、楽しいと言っている。高田公園の桜を伝えていきたい。
- ・毎年綺麗に咲く桜を見て、少しでも活動に参加してよかったと感じている。
- ・桜の管理は、すぐに効果が出にくいので、長い目でみていく必要がある。小さいことを長く続け、引き継いでいきたい。
- ・メンバー各々の都合があり、作業に参加できずとも PR に協力だけの方もプロジェクトであると思っている。

みなさんにお越しいただいて、喜んで楽しんでもらいたい！活動の参加も大歓迎。
(浦川原桜つつみ公園を守る会)



【今後の活動について】

意見交換の結果、以下のように意見がまとまりました。

・団体間の情報共有

市内の桜に携わる団体の活動予定などの情報について、事務局へ寄せられた情報をメンバーにも適宜紹介、案内を行っていく。

・出欠連絡

各活動のおよその参加人数を把握できるようになったことから、活動の度（講習会や視察を除く）の出欠確認はしないこととする。案内も年 2～3 回程に集約して送付することとする。

・荒天時

上記出欠連絡に絡み、作業の日に荒天となっても事務局からメンバーへ連絡はしないことにする。集まれるメンバーが集まって、その時の状況にあわせて現地で検討することとする。

・作業準備

作業の際の道具準備について、早く集まったメンバーが自主的に準備（高田公園管理事務所周辺）するようにしていく。

✿ 平成29年度 第7回目 講習会

3月3日（土） 9：30～11：50 参加者 45名

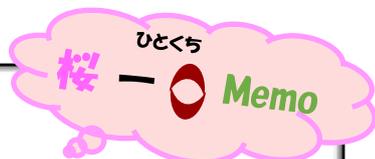
樹木の特性などの知識を高め、桜の管理に活かしていくため、岩谷美苗氏（樹木医・森林インストラクター）を講師に招いて講習会を開催しました。

講演では「意外と知らない木の生活」と題し、木の形から分かる木の状態や生活に関する事など、木の診方を写真やイラストを用いて楽しくご紹介いただきました。講演に続いて、高田公園内で講師の案内のもと樹木観察会を行いました。



✿ 平成30年度 桜プロジェクトJの活動予定について

春のお礼肥え、秋の堆肥づくり等の活動のほか、視察や研修会等も予定しています。詳細は決定次第、ご案内します。



桜の開花 400度、600度の法則？

桜の開花の予想方法として、「400度の法則」や「600度の法則」が知られています。これらは、その年の2月1日以降の平均気温の累計温度が400度を越えた日に開花するというのが400度の法則、また最高気温の累計温度が600度を越えた日に開花する、というものです。例年に比べ大雪だった冬を乗り越え、一気に暖かくなった今春、開花はなるのでしょうか。市ホームページでも累計温度など、紹介・更新しています。

<http://www.city.joetsu.niigata.jp/site/sakura-symposium/floweringdateforecast.html>

近年の開花日とそれぞれの実績（気温の観測地は高田測候所）

年	開花日	400度を越えた日	600度を越えた日
平成30年（2018年）	？	？	？
平成29年（2017年）	4月6日	4月13日	4月5日
平成28年（2016年）	4月1日	4月8日	4月2日
平成27年（2015年）	4月2日	4月13日	4月3日
平成26年（2014年）	4月3日	4月17日	4月9日
平成25年（2013年）	4月5日	4月17日	4月5日